

株価より、本当のくらし。 だから、 ダイスケ。

プロフィール Profile
 1971年8月5日
 広島市生まれ
 松下政経塾出身
 元東京三菱銀行員
 津田保育園(旧佐伯町)
 観音小
 修道中、修道高
 (バスケットボール部)
 東大(法)卒
 元衆議院議員(3期)
 元防衛大臣政務官
 元文部科学副大臣
 現在、
 民主党広島県総支部
 連合会副代表
 家族：妻、娘(2歳)

株価より、本当のくらし
 この先も、株価最優先の政治を選びますか？
 民主党の松本大輔は、株価より、くらし、株価最優先
 ではない、もう一つの幸せ、もう一つの未来を作ります。
 雇用の安定、子育て支援、老後の安心で、本当のくらし
 を守ります。もう一度、一緒に生きていきましょう。

年金の運用見直しは、いったい誰のため？
 10月末には、年金の運用見直しが発表されました。
 しかし、その内容は、みなさんの大切な厚生年金、国
 民年金の積立金約130兆円の半分を株に投資しよ
 うというものです。失敗すれば年金財政はさらに悪化
 します。いったい誰のための運用見直しでしょうか？
 株価のため、投資家のために私たちの年金保険料が
 かわれている気がするのは私だけでしょうか？

「物価上昇」と「賃金低下」
 2%の消費税上げは先送りされましたが、年2%の
 物価上昇を目指すというアベノミクスの金融政策は
 続いています。2%の物価上昇が実現すると、追加の
 金融緩和と発表されました。消費税とは関係なく
 この先も、年2%の物価上昇を目指していく、そんな
 未来で、本当のくらしは戻ってくるのでしょうか？

「格差拡大、景気悪化をこめ
 「くらし第二で経済たて直す
 アベノミクス」
 ●人間らしく働ける雇用のルールをつくる
 ●年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ
 ●医療費の窓口負担、国保料(税)の軽減
 ●特養ホーム、保育園の待機者(倍)ゼロ
 ●米価暴落の緊急対策を実施、TPP撤退、
 農業と中小企業の振興を

「消費税に頼らない別の道
 を
 安心して増税中止の声をあげよう
 ●富裕層と大企業に増税の負担を求める
 ●大企業の内部留保を活用し、国民の所得増
 で増税をやす

「5つの転換」を訴えます
 日本共産党は、日本の政治の「5つの転換」を訴え
 てまいります。
 消費増税、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新
 基地建設、これら国民の多数が反対しているの
 安住自公政権は、耳を傾けず暴走しています。日本共
 産党が伸びれば政治は変わります。
 私、藤本さとしは、暴走ストップ、国民の声を強く
 新しい政治実現へがんばります。



民主党
まっもと だいすけ
松本大輔

消費税 10% キッパリ中止、「戦争への道」NO!

**比例代表は
日本共産党と
お書きください**
 個人名は無効

政治とカネ
 最悪の既得
 権益
 政治をやめ
 る
**政党助成金の廃止を
 企業・団体献金禁止**

軍基地
 沖縄の新しい平和な島へ
 基地のない平和な島へ
 ●オスプレイの配備撤回、米軍機の低空飛行
 訓練中止

原発
 「原発ゼロ」で省エネ努力は原発に
 ●「原発ゼロ」で立派にやうていける
 ●9条の精神にたった外交を
 法は廃止

集団的自衛権
 「戦争する国」に「許さない」
 核兵器廃絶、憲法9条を守る
 ●集団的自衛権の閣議決定は撤回、秘密保護
 法は廃止

アベノミクス
 「格差拡大、景気悪化をこめ
 「くらし第二で経済たて直す
 アベノミクス」
 ●人間らしく働ける雇用のルールをつくる
 ●年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ
 ●医療費の窓口負担、国保料(税)の軽減
 ●特養ホーム、保育園の待機者(倍)ゼロ
 ●米価暴落の緊急対策を実施、TPP撤退、
 農業と中小企業の振興を

消費税 10%
 「消費税に頼らない別の道
 を
 安心して増税中止の声をあげよう
 ●富裕層と大企業に増税の負担を求める
 ●大企業の内部留保を活用し、国民の所得増
 で増税をやす

「5つの転換」を訴えます
 日本共産党は、日本の政治の「5つの転換」を訴え
 てまいります。
 消費増税、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新
 基地建設、これら国民の多数が反対しているの
 安住自公政権は、耳を傾けず暴走しています。日本共
 産党が伸びれば政治は変わります。
 私、藤本さとしは、暴走ストップ、国民の声を強く
 新しい政治実現へがんばります。



日本共産党
藤本さとし

略歴＝広島市佐伯区出身。県立観音高校・東京農工大卒業。県農協中央会・広島中央保健生協に勤務。現在、広島市原水協常任理事、党広島市西地区副委員長。60歳。

比例代表も自民党へ

平口ひろし
 昭和23年8月1日生まれ本籍地広島県江田島市大柿町
 ●昭和42年/広島学院高等学校卒業●昭和47年/東京大学法学部卒業
 建設省入省●昭和52年/米田(シムラ)大学大学院修了●昭和56年/
 鳥取県企画課長●平成7年/秋田県警察本部長●平成12年/国土交通
 省河川局長●平成17年/衆議院議員選挙初当選●平成24年/衆議院
 議員選挙当選(2期)●平成25年/法務大臣政務官●平成26年/衆議院
 内閣委員理事、衆議院災害対策特別委員長、自民党国土交通部長代理
 (家族一妻と長男、長女)

経済再興
 ●景気回復・雇用拡大を軌道に乗せ、
 地域で実感できる豊かさを
 ●東京オリンピック・パラリンピックなど
 スポーツ・観光振興で経済強化を
 ●行政のスリム化で
 巨大借金の圧縮を

教育再興
 ●時代に即したカリキュラムで、
 世界トップレベルの科学技術を
 ●家庭・学校・地域一体となつた
 心の教育でいじめの根絶を
 ●個性を見いだし、鍛えて
 伸ばす学校教育を

社会再興
 ●東日本大震災・広島土砂災害など
 からの復興と支援に明確な見通しを
 ●年金・医療・介護などの生活を
 支える制度の充実を
 ●子育て支援の強化で
 少子化に歯止めを


**がんばろう日本
 全力政治!!**
 この二年間の経済政策で、国内総生産は2%増加し、雇用の
 100万人増えました。今年も三分の二の中小企業が賃金の
 引上げを行い、引上げ率は2%と過去十五年で最高を記録
 しています。この勢いで、消費税増税前かけこみ需要の反
 動をはね返さなければなりません。
「がんばろう日本!!」
 依然として残る地域間格差は地方創生によって解消します。
 女性の活躍できる場を拡げ、地域の更なる力の源泉とします。
 八月二十日の広島土砂災害や東日本大震災からの復旧、
 復興も急務です。
 三つの再興で日本力をアップ！誇りと輝きを取り戻します。



自民党公認
ひら ぐち
平口ひろし

投票日 12月14日(日)

投票用紙は
 小選挙区選出議員……………ピンク色
 比例代表選出議員……………水色
 最高裁判所裁判官国民審査……………白色
です。



「選挙のめいすいくん」

(この選挙公報は、公職選挙法の規定により、候補者から提出された原稿を原文のまま写真製版で印刷したものです。)